

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

[1] 公共交通機関の利便性の増進及び特定事業の推進の必要性

○現状

(公共交通について)

- ・平成 16 年 3 月に策定した「八戸市都市計画マスタープラン」において、交通ネットワークづくりの基本方針に「市民や訪れた人、だれもが利用しやすい公共交通ネットワークの形成」を掲げている。
- ・バス事業は市交通部と民間事業者によって行われており、路線は概ね市内全域を巡っている。その中で、中心市街地に路線が集中し、1 日 500 本以上の便がある。マイカー利用を背景にバス利用者は減少傾向にあるが、利用環境の改善に向けてバスロケーションシステムの導入を進めている。
- ・鉄道では、八戸駅～鮫・久慈方面を結ぶ JR 八戸線の本八戸駅が中心市街地の利用圏内にあり、1 日当たり乗降者数は約 3 千人で、中心市街地への通勤や周辺の学校への通学に利用されている。利用者数は、バスと同様減少傾向にある。
- ・タクシーは準公共的な交通手段として利用されることが多く、百貨店である三春屋やさくら野百貨店の前では、両手に袋を下げた買い物客がタクシーに乗り込む姿が見受けられる。タクシー乗り場がないことから、百貨店に近いバス停付近での乗り降りが多く、また、低速で走る流しの車両などが、表通りの渋滞の一因となっている。

(特定事業について)

- ・都市型新事業については、現在のところ構想・計画はあがっていない。
- ・食品流通円滑化事業については、現在のところ構想・計画はあがっていない。
- ・乗合バス利用増進のための事業については、バス利用環境の改善を進めるにあたって、利用者ニーズにあわせた運行間隔の改善など運行ダイヤの再編が検討事項の一つとなっている。
- ・貨物運送効率化事業については、各店舗が個別に商品等の搬入搬出を行っている。「八戸市にぎわいトランジットモール社会実験（平成 17 年 9 月）」では、円滑なバス運行の観点から、共同荷捌き施設などの可能性について提起されたが、現状は荷捌きのあり方から協議することが必要な段階にある。

(その他、まちなか観光にかかわる事業について)

- ・平成 14 年の東北新幹線八戸駅開業を機に増加した入り込み観光客数を維持するとともに、平成 22 年の新青森駅開業を第二の八戸駅開業と捉えてさらなる観光促進をねらい、観光商品の開発・造成を行う「はちのへ観光誘客事業」に観光関連業者や関連する市民団体等が中心となって取り組んでいる。
- ・県下第二の都市として、大学・高専等の学術機関や文化交流施設の立地、宿泊施設の集積を活かし、コンベンションの誘致にも力を入れてきたところである。

- ・ 中心市街地においては、「八戸三社大祭」や「八戸えんぶり」といった主要行催事を中心に観光客の入り込みが増加傾向にある。また、市民自らの手によって八戸文化を蓄積・発信する新しいタイプの観光拠点施設として、（仮称）八戸市中心市街地地域観光交流施設の整備を進めている。

○4～7章の施策と一体的に推進する事業の必要性

- ・ 車を運転しない人の中心市街地へのアクセス手段を将来にわたって確保できるよう、バス・鉄道ほかタクシーを含めた公共交通の利便性を高める必要がある。
- ・ 特に、（仮称）八戸市中心市街地地域観光交流施設等の整備効果を活かす上で、当該施設の前面道路において運行密度の高いバス交通を中心に、公共交通の利便性向上に取り組む必要がある。
- ・ 中心市街地の観光入込みは、八戸三社大祭や八戸えんぶり等の祭りに集中していることから、今後は、定常的なにぎわいづくりにつながる、まちなか観光の通年化が必要である。
- ・ なお、特定事業については、現段階では具体的な計画がないことから、基本計画に位置づけた活性化施策を展開する中で、必要に応じて計画・検討し、新たな事業として立ち上げることが必要である。

○4～7章の施策と一体的に推進する事業の方針

- ・ 以上の現状と課題を踏まえ、次のように公共交通機関の利便性の増進をはじめ、4～7章に掲げた施策と一体的に推進する事業について取り組む。

☆（仮称）八戸市中心市街地地域観光交流施設整備等の交流人口の拡大を見据えた、バス交通の利用環境の改善

☆ 中心市街地を基点とした八戸観光を促進する、観光誘客・コンベンション誘致活動の推進と、イベントの実施や宿泊受け入れ態勢の強化など、中心市街地のもてなしの充実

☆ 情報マップづくりなど、まちなか巡りに役立つ情報提供の推進

○フォローアップの考え方

- ・ 毎年年度末に、基本計画に位置づけた各事業の進捗状況の調査を行い、必要に応じて適切な措置を講ずる。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

- ・ 該当なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名 中心市街地活性化協議会運営支援事業</p> <p>○内容 八戸市中心市街地活性化協議会が行う事業等に対する支援</p> <p>○実施時期 平成20年度～</p>	市	<p>・中心市街地活性化協議会が行う活性化へ向けた事業や運営等に対して支援することは、中心市街地活性化に向けた多様な主体による一体的な取り組みの実効性を確保するものであり、「来街者を増やす」や「定住を促進する」目標の達成に寄与するものである。</p>	<p>○措置の内容 ・中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 (措置を受ける時期) 平成21年度～</p>	
<p>○事業名 八戸三社大祭開催支援事業</p> <p>○内容 八戸三社大祭(国重要無形民俗文化財)の開催・運行に対する支援</p> <p>○実施時期 昭和54年度～</p>	市	<p>地域の郷土芸能が揃う八戸三社大祭(国重要無形民俗文化財)は、280余年の歴史を誇り、江戸時代の祭礼巡行の伝統と変わることないコースで中心市街地を巡行する。中心市街地を歴史と文化の継承・発展の場とするのみならず、にぎわいの場とするもので「来街者を増やす」目標の達成に寄与するものである。</p>	<p>○措置の内容 ・中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 (措置を受ける時期) 平成21年度～</p>	
<p>○事業名 八戸えんぶり開催支援事業</p> <p>○内容 八戸えんぶり(国重要無形民俗文化財)の開催に対する支援</p> <p>○実施時期 昭和56年度～</p>	市	<p>・八戸えんぶり(国重要無形民俗文化財)は、八戸近隣のえんぶり組も含め、毎年30余組が参加し、中心市街地を舞台に開催される。特に近年、長者まつりめぐ広場、南部会館、更上閣など中心市街地に位置する公共公益施設を活用したえんぶり公演も行われるなど新たな魅力を創出する取り組みも行われている。歴史・文化の継承・発展のみならず、施設の総合的活用により、「来街者を増やす」目標の達成に寄与するものである。</p>	<p>○措置の内容 ・中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>○実施時期 (措置を受ける時期) 平成21年度～</p>	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業
・該当なし

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名 バスロケーションシステム導入事業</p> <p>○内容 GPSを搭載したバス車両から位置情報等をサーバーに集約し、停留所の案内表示機や携帯電話等に遅れ情報等を配信するバスロケーションシステムを導入</p> <p>○実施時期 平成20年度</p>	市交通部	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地のバスの運行本数は、500本/日以上箇所があり運行本数としては充実しているものの、バス利用者数は減少傾向にあり、利便性を向上させることが課題となっている。 ・バスロケーションシステムの導入により、バスの現在位置や待ち時間等を停留所の案内表示機や携帯電話等のWeb端末に配信することで、利便性の向上を図る。 ・案内表示機については、現在のところ、中心街、本八戸駅など13ヶ所を予定している。 ・当事業は、中心市街地に来やすくすることにつながり、「来街者を増やす」目標の達成に寄与するものである。 	<p>○措置の内容 自動車運送事業の安全・円滑化総合対策事業（国土交通省）</p> <p>○実施時期（措置を受ける時期） 平成20年度</p>	

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置づけ及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名 バス路線共同運行化事業</p> <p>○内容 ・JR八戸駅と中心市街地を結ぶ幹線を共同運行する ・10分間隔のヘッドダイヤを導入 ・中心市街地への</p>	市・バス事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地のバスの運行本数は、500本/日以上箇所があり運行本数としては充実しているものの、バス利用者数は減少傾向にあり、利便性を向上させることが課題となっている。 ・JR八戸駅では、バス事業者毎にわけられていた乗り場を行き先別に一本化し、利便性の向上を図る。 ・また、JR八戸駅と中心街をそれぞれ10分間隔で出発す 	単独事業	

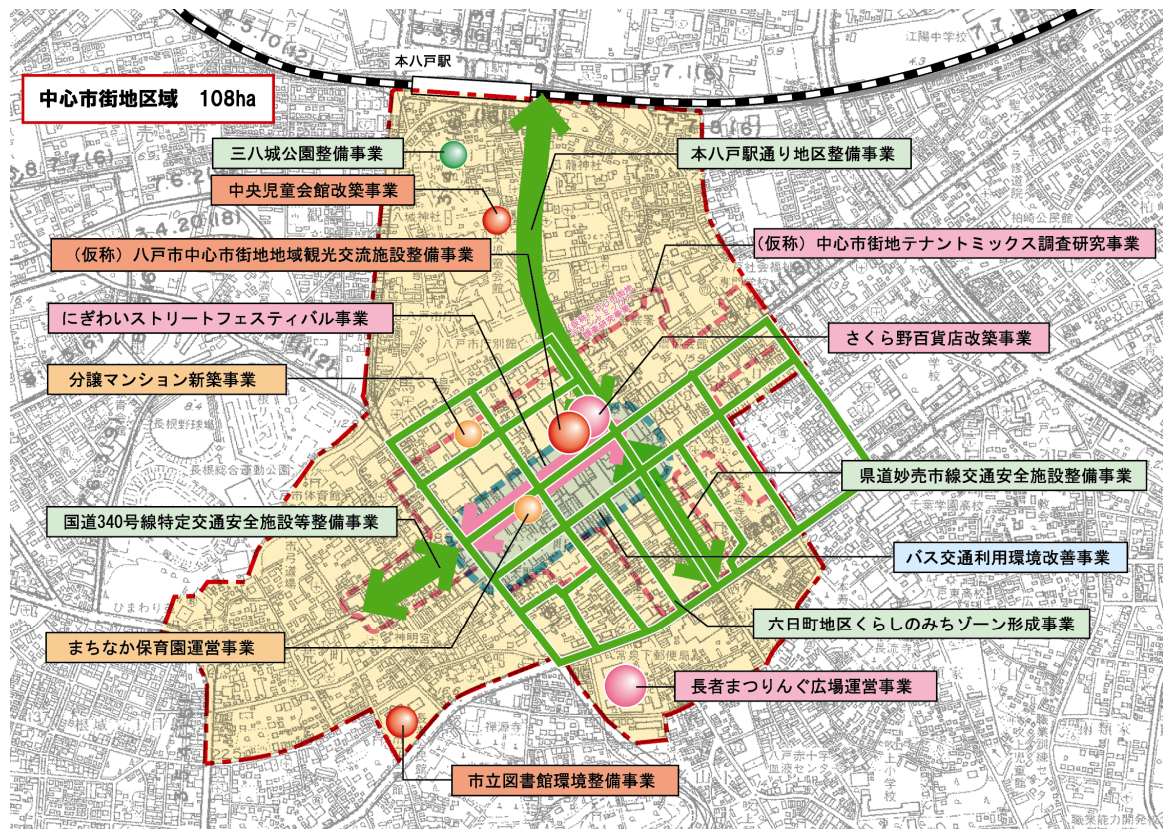
<p>アクセスを向上させ、八戸駅からの来街者誘引の一助とする</p> <p>○実施時期 平成 20 年度～</p>		<p>るヘッドダイヤを編成することにより、利用者の利便性が向上する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事業は、中心市街地に来やすくすることにつながり、「来街者を増やす」目標の達成に寄与するものである。 		
<p>○事業名 バス交通利用環境改善事業</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 停留施設の改善 ・ 商店街や観光施設、公共施設、バス路線図等を掲載した案内板を（仮称）八戸市中心市街地地域観光交流施設や本八戸駅、八戸駅等に設置 ・ 商店街や観光施設、公共施設、バス路線図等を掲載したマップの作成 ・ バス総合案内窓口の設置 <p>○実施時期 平成 20～21 年度</p>	市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地のバスの運行本数は、500 本/日以上箇所があり運行本数としては充実しているものの、バス利用者数は減少傾向にあり、利便性を向上させることが課題となっている。 ・ バス停上屋や待合所の整備、商店街や観光施設、公共施設、バス路線図等を掲載した案内板設置やバスマップ作成により、バス利用者の利便性向上を図る。 ・ 当事業は、中心市街地に来やすくすることにもつながり、「来街者を増やす」目標の達成に寄与するものである。 	単独事業	
<p>○事業名 まちなかめぐりマップ作成事業</p> <p>○内容</p> <p>中心商店街の各店の位置や観光資源の位置、楽しいモデルルート、まちなかへビユーザの</p>	八戸中心商店街連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）八戸市中心市街地地域観光交流施設やこみちづくり事業などを通じて、中心市街地には新たな見所が加わることになり、これを広くPRしていく必要がある。 ・ 当マップづくりを通じて、これら新たな見所を、観光客やビジネスマン、また、市民に情報発信する。 ・ また、商店街や個店のPRやまちなかめぐりのモデルルー 		

<p>ロコミ情報など 満載のマップを 作成する</p> <p>○実施時期 平成 22 年度</p>		<p>トなど、まちを楽しむための 情報を提供することで、「来街 者を増やす」や「商店街の活 力を回復する」目標の達成に 寄与するものである。</p>		
<p>○事業名 まちなかホテル 建設事業</p> <p>○内容 東北新幹線新青 森 駅 開 業 に 伴 い、八戸にもさ らなる観光客の 増加が期待され ることから、宿 泊型観光客を対 象としたホテル を中心市街地に 建設し、宿泊型 のまちなか観光 を促進</p> <p>○実施時期 平成 20 年度</p>	<p>民間事 業者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本市は、平成 14 年の東北新幹 線八戸駅開業以来、観光入込 数とコンベンション参加者が 増加傾向にある。 ・中心市街地内に新規にホテル を建設することは、中心市街 地の宿泊受け入れ態勢を充 実・強化することになる。 ・このようなまちなか観光の促 進を通じて、「来街者を増や す」や「商店街の活力を回復 する」目標を達成するもので ある。 		
<p>○事業名 はちのへ観光誘 客推進事業</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏旅行エー ジェントとの連 携によるまちな か観光を組み込 んだ旅行商品の 造成 ・八戸三社大祭に 大河ドラマ出演 者を招致 ・首都圏の駅で三 陸観光キャンペ ーンを実施 ・旅行雑誌「北三 陸・八戸」の発 行、「るるぶ岩 	<p>はちの へ観光 誘客推 進委員 会、八 戸観光 コンベン ション 協 会、市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東北新幹線八戸駅開業ととも に、各種メディアを通じた情 報発信の効果もあって北東北 エリアの観光は脚光を浴びつ つある。 ・当事業は、平成 22 年の東北新 幹線新青森駅開業を見据え、 さらなる観光誘客を推進して いくものである。 ・まちなか観光を組み込んだ旅 行商品の造成などにより、中 心市街地に観光客を引き込 み、散策や飲食、土産物等の 購入に結びつけることで、「来 街者を増やす」、「商店街の活 力を回復する」目標の達成に 寄与するものである。 		

<p>手」「まっふる岩手」等を活用した全国への情報発信</p> <p>○実施時期 平成 19～22 年度</p>				
<p>○事業名 ボランティアガイド育成事業</p> <p>○内容 (社) 八戸観光コンベンション協会主催により、講習会等を開催し、おもてなしの主体となる観光ボランティアガイドの育成、レベルアップ、増員を行う</p> <p>○実施時期 平成 19～21 年度</p>	<p>八戸観光コンベンション協会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、市内の観光ボランティア4団体が県観光ボランティアガイド協会に参加しているものの、会員確保、団体間レベル格差などの課題がある。 ・ ボランティアガイドの育成、レベルアップ、増員を行うことにより、ガイド付き観光の充実を図り、八戸観光のリピーターの増加を目指す。 ・ 中心市街地内での観光ガイドの実施と歩くツアーの設定、中心市街地にガイドが常駐して観光案内を実施するなどのまちなか観光促進を通じて、「来街者を増やす」目標の達成に寄与するものである。 	<p>○措置の内容 市補助金</p> <p>○実施時期（措置を受ける時期） 平成 19～21 年度</p>	
<p>○事業名 観光戦略アドバイザー事業</p> <p>○内容 観光戦略アドバイザーの助言・指導のもと、自然・食・伝統芸能等の連携による魅力的な観光資源の創出、地域づくりを行う</p> <p>○実施時期 平成 19～22 年度</p>	<p>市</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本市には、自然や歴史資源、食、伝統芸能など、様々な観光資源があるものの、現在そのほとんどが孤立している状態である。 ・ 観光客のニーズは多様化が進んでおり、単独の観光資源では訴求力に乏しく、各分野の観光資源の複合化が観光戦略の中心となる傾向がある。 ・ そこで、観光戦略アドバイザーからのアドバイスを受けることにより、観光客のニーズにあった観光資源の発掘を目指すものである。 ・ 特に中心市街地は食や伝統芸能をテーマとした観光資源に恵まれており、これらを活かしたまちなか観光の促進は、「来街者を増やす」目標の達成に寄与する。 	<p>単独事業</p>	

<p>○事業名 コンベンション誘致事業</p> <p>○内容 ・市内でのコンベンションの誘致・開催に対する助成 ・観光 PR の一環として、他の観光誘客事業等と連携し、東北新幹線八戸駅開業効果の持続をねらう</p> <p>○実施時期 平成 12 年度～</p>	<p>八戸観光コンベンション協会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各種コンベンションを市内へ誘致することは、観光地としての本市の魅力と首都圏での認知度を高めることになり、東北新幹線新青森駅開業を第二の八戸駅開業ととらえることにより、その効果を活かしていくことにつながる。 ・本市で開催されるコンベンション開催件数、参加者数はともに増加傾向にある。そのため、中心市街地の飲食店の集積等を活かしたアフターコンベンションの魅力アップ・情報提供によりコンベンション誘致を促進していくことは、「来街者を増やす」、「商店街の活力を回復する」目標の達成に寄与するものである。 		
--	----------------------	---	--	--

◇ 4から8までに掲げる事業及び措置の実施箇所



区域全体にわたる施策

スケートボード広場整備事業
大規模小売店舗立地法の特例区域の設定の要請
高度化事業計画の主務大臣認定 ～こみちづくり事業～
共通駐車券のICカード化事業
駐車場整備事業
商店街ポータルサイト運営事業
こみちづくり事業
会所場づくり事業
空き店舗再生事業
まちなか講座事業
市日はちのへ楽市楽座事業
商店街ビジョン策定等支援事業
アントレプレナー情報ステーション事業
まちなか生業応援事業
まごころ宅配サービス事業
中心市街地活性化協議会タウンマネージャー設置事業
中心市街地オフィスビルパートナー制度事業
ほっとサロン事業
まちなかヘルスアップ事業
借上市営住宅整備事業
中心市街地まちなか住宅取得支援事業
バスロケーションシステム導入事業
バス路線共同運行化事業
まちなかホテル建設事業
はちのへ観光誘客推進事業
ボランティアガイド育成事業
観光戦略アドバイザー事業
コンベンション誘致事業
まちなかめぐりマップ作成事業
中心市街地活性化協議会運営支援事業
八戸三社大祭開催支援事業
八戸えんぶり開催支援事業

凡例

市街地の整備改善のための事業	Green circle with double-headed arrow
都市福祉施設を整備する事業	Red circle
まちなか居住推進のための事業	Orange circle
商業活性化のための事業及び措置	Pink dashed circle with arrows
全ての事業と一体的に推進する事業	Blue dashed circle